

平成28年度 事業計画書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

この法人は、視覚障害者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障害者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障害者の福祉向上に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

1. 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業
2. 視覚障害を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
3. 視覚障害者支援団体の活動に対する助成事業
4. 視覚障害者支援団体に対する施設等の貸与事業

I はじめに

当財団は、兵庫県における視覚障がい者の「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」ため、中山記念会館を拠点とした神戸ライトセンター運営協議会6団体とともに「自立と社会参加をトータルサポートする事業」を実施している。

この中山記念会館を新設移転して、より多くの視覚障がい者及び団体並びに支援団体が集える場所で兵庫県内の「視覚障害者センター」的な拠点に拡大していく計画である。

II 公益目的事業部門

公益事業1 中山記念会館の施設貸与事業

支援団体6団体に無償貸与し、相談・歩行指導・パソコン・点字・朗読・伴走や外出支援、地域活動センター等、視覚障がい者のトータルサポートを実施している施設です。

(公益事業1 総予算 12,761千円)

公益事業2 視覚障害者支援団体及び視覚障害者個人に対する助成等の事業

視覚障がい者支援を目的として活動する団体に対する助成金供与及び大学等に進学する視覚に障がいを持つ学生に対する奨学金を支給する。(公益事業2 総予算 14,863千円)

1. 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び支援団体に対して助成金を支給する事業。平成28年度に助成を予定している支援団体は25団体で事業数は49事業、助成金総額 9,658千円。

(1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援

ア 講演会、各種競技会に対する助成 助成予定額 1,404千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会点字競技会、その他1団体 7事業

イ 社会参加支援活動を行う団体に対する助成 助成予定額 6,007千円

社会福祉法人兵庫盲導犬協会 その他22団体 25事業

(2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援 助成予定額 1,837千円

一般社団法人神戸市視覚障害者福祉協会各地区活動促進費 その他1団体 13事業

- (3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援 助成予定額 410千円
近畿ブラインドテニス協会 その他2団体 4事業

2. 奨学金の無償給付事業

事業年度の給付予定額は3名 1,320千円。(在校生1名 新入生予定2名)

この事業は、視覚障がい者で向学心に燃える大学生等に、月々原則3万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境を整える一助としている。

公益事業3 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者の社会参加活動に対する支援を行う。
(公益事業3 総予算 25,356千円)

1. 兵庫県視覚障害者音楽祭事業

- ・「中山・KLCコンサート2017」

開催場所 兵庫県芸術文化センター、平成29年3月開催予定、 予算1,800千円

視覚に障がいを持つプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に、大勢の観客の前で演奏する機会を与え飛躍のきっかけになればと思い、毎年「兵庫県視覚障害者音楽祭」を開催している。

また、観客には視覚障がい者や家族及び支援者を招き、音楽で頑張っている視覚障がい者を応援している。

2. 盲導犬貸与事業

- ・「盲導犬2頭貸与」 予算5,000千円

兵庫県内の視覚障がい者に盲導犬「中山号」を貸与するため、兵庫盲導犬協会及び日本ライトハウスに 各々2,500千円を助成して年間2頭を育成します。

平成27年度までの盲導犬通算貸与は32頭です。

3. パソコン講座事業

- ・「中山視覚障害者パソコン講習会」 予算 3,338千円

中途失明者の情報入手手段として音声パソコン習得は欠かすことが出来ない。初級から応用・iPadまで多くのコースを設けた講習会を実施している。

- (1) 初級コース定員 5名・6日間 2開催
- (2) 中級コース定員 5名・3日間 2開催
- (3) 応用コース定員 5名・3日間 2開催
- (4) iPad体験コース定員 5名・2日間 2開催
- (5) パソコンサポート養成講座 1日間 2開催
- (6) 音声パソコン体験講座定員 5名・2日間 1開催

4. 音楽公演事業

- ・「中山ワンダフルフェスタVol:19 海援隊コンサート(予定)」

開催場所 神戸文化ホール、開催日10月7日(金)、予算 7,600千円

一流の音楽家を招き、大勢の視覚障がい者及びボランティアが参加できるコンサートで皆さまが心待ちにしている行事。当日は、盲導犬30頭弱と車椅子10台程度も参加する。

5. 同行援護従事者養成研修事業

・「同行援護従事者養成講習会」 予算 1, 596千円

(1)一般課程4日間 年3回 計60名

(2)応用課程3日間 年1回 計20名

同行援護従事者講習会は各地で開催しているが、有料講習会では人数が集まらない上にガイドヘルパーの質の低下が問題になっている。このような状況を打開するために、当財団で研修会を開催して同行援護従事者資格取得者の増加を図る。

6. バリアフリー映画上映事業

・「中山UD映画祭」開催 予算 1, 600千円

視覚障がい者向けのUD映画は、兵庫県内で当財団主催を含め年3回程度開催されているが、いづれも満席で皆様が楽しみにしている行事です。

今期は、神戸市内及び但馬地方での開催を含め、年2回を予定している。

III 管理部門

1. 活動の基本方針

第2中山記念会館の新設計画と当財団及び会館入居6団体の総称である「神戸ライトセンター」の活動を県内に広く広報し、中山記念会館を不特定多数の視覚障がい者が利用しやすい施設とする。

2. 広報活動

当財団の兵庫県での知名度は格段に上がり、近畿地域にも広がってきている。

引続き、団体の行事への参加等を通じて視覚障がい者との接点を増やしていく。

3. 公益法人事業の運営充実

“奨学事業研究会”で、勉強会等を実施し、財団運営及びガバナンスの向上を目指す。

4. 障害者団体協議会の開催

県内の有力な視覚障がい者団体及び支援団体5社との連絡協議会を実施し、各団体の情報交換と協力体制を構築する。

5. 若者ネットワークの構築

若い視覚障害者の組織化を狙い、まずは、中山奨学生OBを中心とした「若者のネットワーク」を構築し、将来的には組織化していきたい。

以上